



平成 31 年 1 月 9 日  
佐賀大学理工学部

循環物質化学専攻大学院生 2 名が  
第 64 回ポーラログラフィーおよび電気分析化学討論会で  
優秀研究発表賞を受賞

**【概要】**

平成 30 年 11 月 22～23 日に、第 64 回ポーラログラフィーおよび電気分析化学討論会が“壱岐の島ホール”（長崎県壱岐市）で開催され、循環物質化学専攻博士前期課程学生 2 名がポスター発表部門で優秀研究発表賞を受賞しました。

**【本文】**

平成 30 年 11 月 22～23 日に、第 64 回ポーラログラフィーおよび電気分析化学討論会が“壱岐の島ホール”（長崎県壱岐市）で開催されました。本討論会は、電気分析化学分野の第一線で活躍している大学ならびに研究機関の研究者と学生が多数集い、日頃の研究成果を発表する会で、毎年開催されています。さらに、厳格な審査のもとで、優れた研究成果と発表内容を兼ね備えた発表を行った学生に対して優秀研究発表賞をポスター発表部門と口頭発表部門ごとに表彰しています。

ポスター発表部門において、下記の 2 名の循環物質化学専攻博士前期課程学生が受賞しました(<http://www.polaro.jp/meeting.html>)。おめでとうございます。

○優秀研究発表賞

循環物質化学専攻 博士前期課程 2 年 音谷 隼平 君（指導教員：富永 昌人 教授）

題 目：微生物を活用した「泥の電池」のカーボンアノードにおける電子授受反応の解析  
発表者：音谷 隼平・富永 昌人

循環物質化学専攻 博士前期課程 2 年 鷹取 拓弥 君（指導教員：富永 昌人 教授）

題 目：単層カーボンナノチューブ上に合成した含窒素カーボンの酸素触媒還元反応  
発表者：鷹取拓弥・富永昌人



写真：左から音谷君， 鷹取君



授与された賞状